



Le Journal de l' Etoile.

高1 進路選択講演会～中編

僕が、今回の講演会で多くの先輩方のお話を伺い、感じたのは、周りに流されて決めるのではなく、自分のやりたいこと、したいことを軸に選択をするのが重要であるということでした。僕は、今はまだ文理選択に迷っています。自分のなりたい将来像を軸にしっかりとした理由を持って、選択したいと思いました。

また、話の中で、印象的であったのは二つの当たり前ということについてです。一つは、今の環境がとても恵まれていて決して当たり前のことではないということ。そして、もう一つは、大学に進み就職をするという社会一般の当たり前をそれがスタンダードだからというだけで選ぶべきでないということです。ある視点からだけで狭い社会を見て、当たり前と考えるのではなく、多角的に広い視点を持って自分を客観視して今の生活、そして将来を過ごしたいと思いました。(A・S)

今回卒業生の方の経験談を聞いて、最も重く感じた事は人生における選択は多種多様だということです。それぞれの方がそれぞれの選択をしており、道は一つではないのだと実感しました。理系文系にしる進路にしる、いずれは自分も決断を迫られる事柄です。自分のことと置き換えて深く考えさせられました。8人皆様方それぞれ特有の悩みを抱え、決断をしてきたのだと思います。自分にしか理解できない悩みも数多あったと思います。そして悩み選んだ末に今があるのだと思います。そういったことが深く感じ取れました。今回は貴重な話を聴かせて頂き、大変ありがたく思います。いずれの自分の決断の糧としたいと考えております。(I・S)

